



難波っ子

令和3年度1月号
尼崎市立難波小学校
校長 難波 佳代子

「壬寅」・・新たな成長の1年に

令和4年の幕開けです。今年も皆様にとって、幸多い年となりますようお願いしています。学校では、子どもたちが安心して安全な学校生活を送れるよう教職員一同、力を合わせて教育活動を行っていきます。どうぞ、ご理解ご協力をよろしくお願いします。

今年寅年ですが、正確な干支は「壬寅（みずのえとら）」と呼びます。干支とは、陰陽五行説（いんようごじょうせつ）と呼ばれる中国の古い思想をベースに数・日付・時刻・方角を表す「十干（じっかん）」と「十二支（じゅうにし）」が組み合わさった暦のことを言います。「十干」は10日のまとまりで数える呼び方で、10日で一旬（いちじゅん）と呼ばれ、3つの旬（上旬・中旬・下旬）で1か月となり、「甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬（みずのえ）・癸」という呼名で十干です。さらに、「十二支」も数の数え方の1つで、12か月を12種類の動物に当てはめて数えたもので、一般的に「今年の干支は」と言っているものです。干支の数え方は、この十干と十二支を組み合わせた「甲子」「乙丑」「丙寅」・・・というように60通りもあるそうです。令和4年は十干が9番目の「壬」、十二支が3番目の「寅」にあたる年で干支は「壬寅」となりますが、どんな1年になるのでしょうか。壬は「妊」に通じることから「エネルギーを蓄える」。寅は「みみず」に通じていて、「作物の実りを助けるミミズが土の中を動き、春の草木が生ずる」。このことから壬寅は厳しい冬を超えて、芽吹き始め、新しい成長の礎となるという意味を持っています。だから、令和4年は厳しかったコロナ禍を乗り越えて、新しい生活様式の中で生まれたことを新たな成長につなげていく1年としたいと思います。子どもたちにも、コロナ禍で蓄えたエネルギーや学びを活かしていくよう伝えるとともに、目標をしっかりと持って学校生活を送れるよう支援していきます。ご家庭でも、新たな成長につながるよう話し合い、励ましていただけると幸いです。

さて、今年も1・17が近づいてきました。本校では毎年防災訓練を行っていますが、今年も地域防災訓練が行われます。本校は備蓄倉庫もあり、地域の防災の拠点となっています。また、1月27日にはPTA主催による防災についての講座が行われます。地域とともに防災意識を高め、有事に適切に対応する力をつけるとともに助け合える暖かい地域のつながりを構築することは大切な命を守るために必要です。学校・保護者・地域で力を合わせて災害に強いまちづくりを行っていきましょう。「1・17地域防災訓練」は、中央地域課が中心となって計画していますので、保護者・地域の皆さんの参加をお願いします。